

トリシクラゾール・フェリムゾン粉剤 ノンブラス粉剤 DL	取扱メーカー： 協友アグリ、サンケイ* 原体メーカー： ダウ、住友化学
成分： トリシクラゾール……………0.5% フェリムゾン〔PRTR・1種〕……………2.0%	性状： 類白色粉末45μm以下、 浮遊性指数20以下 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】……………

- 有効成分フェリムゾン（治療剤）に浸透移行性を持ったビームを組み合わせた新しいタイプの水稲用殺菌剤である。
- いもち病・ごま葉枯病・穂枯れ（ごま葉枯病菌）に有効、さらに米の品質に影響を及ぼす穂枯れ性病害起因菌（変色米・すじ葉枯）など幅広く稲の主要病原菌にも活性を示す。
- 治療効果と予防効果を兼ねし、適期幅が広く残効性に富む。
- 胞子形成・胞子飛散抑制効果を有し、長期にわたって二次感染を阻止する。
- 浸透移行性に優れ、吸収が早く耐雨性に富む。
- 他剤に耐性のいもち病菌にも優れた効果を示す。
- アメダスによる葉いもち発生予察システムに適合し、適切な防除が可能である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 葉いもち防除では発生予察情報に注意し、発病初期を逃さず散布する。また、いもち病の病斑を見つけたら直ちに防除する。
- 葉いもちを防除することにより、いもち病菌・穂枯れ性病害の病原菌の密度を下げ、間接的に穂いもち、穂枯れを予防するようにする。
- 穂いもち防除では、出穂直後～穂揃期に散布する。
- 穂枯れ防除は穂いもち防除を兼ねて、出穂直後～穂揃期に、加えて穂揃7～10日後の散布が効果的である。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 適用外作物（たばこ、だいず、あずき、なし、いんげんまめ、けいとう）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………



【適用と使用法】……………

作物名	適用病害名	10 a 当り 使用量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	トリシクラゾールを含む 農薬の総使用回数	フェリムゾンを含む 農薬の総使用回数
稲	いもち病 ごま葉枯病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) 穂枯れ (すじ葉枯病菌) 変色米 (カーブラリア菌)	3～4 kg	7 日前 まで	2 回以内	散布	4 回以内 (育苗箱への処理 は1回以内、本田 では3回以内)	2 回以内
	内穎褐変病 もみ枯細菌病 稲こうじ病	4 kg					